



興東地域学校規模適正化検討協議会ニュース

第3号

平成27年3月
教育政策課

第3回興東地域学校規模適正化検討協議会が3月30日(月)に開催されました。

統合再編に係る調整事項について、市教育委員会事務局から報告をさせていただきました。

統合中学校の校名、校章、校歌について

興東中学校と柳生中学校との統合校の校名につきまして、市議会3月定例会にて、新しい校名『興東館柳生中学校』が承認されました。

統合校の校章、校歌（歌詞）の選定は、要領に基づき、両地域の代表者（興東地域から須蒲会長、西窪会長、田畠会長の3自治連合会長、柳生地域から、荻田会長、福西副会長、大西副会長）による協議を行い、選定いただきました。（裏面に掲載）

まず、校章につきましては、生徒や地域住民に公募し、興東中学校と柳生中学校の両校で31点の応募をいただきました。応募作品につきましては、両校の校章を重ね合わせた案が9点と最も多く、続いて、桜をモチーフとした案が8点ございました。桜のデザインにつきましては、多くの市立小学校で使用されていることから、両校の校章を重ね合わせた案が採用されました。

次に、統合校の校歌（歌詞）につきましては、興東中学校と柳生中学校の両校で6点の応募をいただきました。統合する両地域を連想でき、生徒になじみやすい歌詞であること等を選定の根拠とし、「いにしえの奈良の都の山陵に（古都奈良の青垣の山や丘）」のフレーズではじまる、寺田幸子様（興東中学校保護者）の応募作品が選定されました。作曲につきましては、興東小学校の校歌を作曲した河合摂子先生（大阪音楽大学附属音楽院講師、奈良県立高円高等学校音楽科講師）に依頼し、作曲と歌詞の修正等の助言もいただきました。

人事異動について

今春の人事異動では、統合再編による生徒への教育上の配慮が必要と考えられるために、統合校の学級数から算出されます教職員定数に加え、加配教員として1名の教員が配置されます。

須蒲会長から

興東地域学校規模適正化検討協議会を中心に、これまで地域、学校、PTAの皆様による協議を重ねていただいたことについて御礼申し上げます。この旧大柳生小学校を改築いただいて一足先に移転をいたしました。この度、当初の計画に沿う形で統合を実現することができました。皆様のご理解とご協力に、また、担当課として調整をいただきました市教委教育政策課の皆様に感謝申し上げます。今後につきましても、市教育委員会並びに教育政策課にはご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。



閉校記念式典の様子（平成27年3月24日（火））



須蒲会長あいさつ



井上校長あいさつ



生徒発表（リコーダー演奏）



生徒発表（器楽合奏）



中田会長あいさつ



記念碑除幕式

興東館柳生中学校 校章・校歌（平成27年4月1日制定）

【校章】



早蕨（さわらび）のように、すくすくと素直に成長し、年と共に新たに、しかも風雪に堪えて、地中でお互いに固く結びあい、豊かに伸びようと希（こいねが）っている。（旧柳生中学校）また、鳶のように、粘り強く、ぐんぐん伸びることを願う意味が込められている。（旧興東中学校）

【校歌】

作詞 寺田幸子 作曲 河合摂子

- いにしへの 奈良の都の山陵(みささぎ)に
桜の花咲く 静かな里
希望を抱きて 輝く友よ
今、ともに学び、ともに鍛える
奈良の東部(ひがし)を興す我ら 興東館柳生中学校
- 青によし 奈良の都を進むれば
川の水清き 螢の里
希望を抱きて 輝く友よ
今、ともに笑い、ともに語らう
奈良の東部を興す我ら 興東館柳生中学校
- 万葉の 道をめぐりて拓けしは
紅葉燃ゆる 剣豪(けん)の里
希望を抱きて 輝く友よ
今、ともに歩み、ともに育む
奈良の東部を興す我ら 興東館柳生中学校

河合先生は、興東小学校校歌の作曲をいただく際には、地域を散策され、イメージを膨らませて作曲をいただいたことから、この度の作曲についてもお願いし、お引き受けいただきました。

これまで、興東地域の皆様方には、興東地域学校規模適正化検討協議会を設置していただき、生徒たちにとってより良い教育環境となるように、度重なる協議をしていただきました。協議会は閉じていただくこととなりますが、市教育委員会といたしましては、生徒たちが充実した学校生活を送ることができるよう、これまでのとおり、教育政策課が窓口となり、できる限りの対応をさせていただきます。今後とも相変わりませず、ご支援とご協力をお願いします。



お問い合わせ先 奈良市教育委員会事務局教育政策課 TEL 34-5386